

このたびは、パールドラムセットをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
 思わぬ事故やケガを防ぎ安全にご使用いただくため、製品をご使用になる前に、本書を必ずお読み下さい。

■パッキングリスト このパッケージには以下のものがふくまれます。

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| ●チューニングキー……………x1 | ●ハイハットスタンド……………x1 |
| ●バスドラム・シェル(胴)……………x1 | ●ドラムペダル……………x1 |
| ●バスドラムヘッド(フロント/打面)……………x1pr | ●スネアドラム……………x1 |
| ●バスドラム用フープ……………x1pr | ●スネアスタンド……………x1 |
| ●バスドラム用テンションボルト&フック……………x12 | ●シンバルスタンド……………x1 |
| ●フープクランプゴム……………x1 | ●ドラムスローン……………x1 |
| ●タムタム(大・小)……………x2 | ●ドラムスティック……………x1pr |
| ●タムホルダー……………x2 | ●ハイハットシンバル……………x1pr |
| ●フロアタム・シェル(胴)……………x1 | ●シンバル……………x1 |
| ●フロアタムヘッド……………x1pr | ●グリース……………x1 |
| ●フロアタム用フープ……………x1pr | ●バスドラム用テンションボルト(予備) x1 |
| ●フロアタム用テンションボルト……………x12 | ●フロアタム用テンションボルト(予備) x1 |
| ●フロアタムレッグ……………x3 | ●ラグナット(予備)……………x1 |



ドラムセット完成図

ドラム椅子のセッティング

1. 根角ボルトを上部パイプにある大きな穴の方に差し込み、ワッシャーを通してハンドルナットで軽く固定します (図 20)。

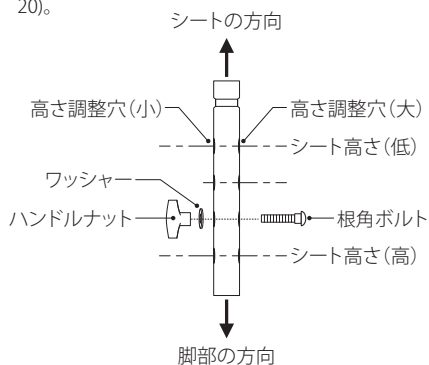


図 20

ヒント

シートの高さは、高さ調整穴を変えることで変更できます。

2. 脚部を開き、シート裏面のシートジョイントに上部パイプを差し込みハンドルボルトで固定します (図 21)。



図 20

注意

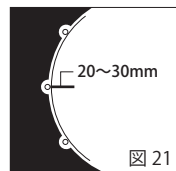
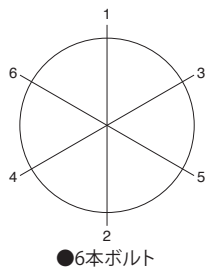
根角ボルトが脚部のジョイントにしっかりと合っている事を確認してから、ハンドルナットをしめてください。

基本的なチューニング

基本的なチューニング (音合わせ) 方法を、スネアドラムを例にとり、ご紹介します。まず、対角線上にあるテンションボルトをそれぞれ少しずつ締めながら、全体のピッチを上げていきます。リム (フープ) の近くのヘッド面をスティックなどで軽く叩き、音程 (ピッチ) がバラついていたら、テンションボルトの締め具合を調節して、ピッチを整えます (図 21)。タムタムやバスドラムなどのチューニングも基本的には同じですが、一般的なロックサウンドをつくるには、裏側 (ボトム) のヘッドのピッチを打面側 (トップ) よりやや高めにしておくとよいでしょう。バスドラムの場合、ミュート (ヘッドの振動を抑えること) をすると音が締まって叩きやすくなったり、フロントヘッドに穴をあけると音のヌケがよくなる場合があります。一般的なミュートとしては、厚手のタオルなどをバスドラムの中に入れてたりする方法があります。

なお、ヘッドの穴あけには、レモ・ホールカッタリングをご利用下さい。

新しいヘッドはドラムのエッジによくなじませてからチューニングすることをおすすめします。



チューニングポイント

ヒント

チューニングの方法はパールの公式 Youtubeでも配信しております。



Pearl[®]

パール楽器製造株式会社

〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田593-1

電話：047-450-1090（テクニカルサポート）

<https://pearldrum.com>

製品改良のため予告なくデザイン・仕様を変更する場合がありますので御了承下さい。